



- 40周年記念式典を挙行——2～5
- 阿部さんに勲六等単光旭日章——6
- 平成6年度国土調査事業——7
- 国見町40年の歩み——8～9
- お知らせ——10～11
- 公民館だより——12～13
- わだい——14



風

町村合併から40年。

歳月は着実に流れ、今、国見町に新しい「風」が吹いている。

5月5日のこどもの日、観月台公園は農業市でにぎわい、観月台文化センターの完成を喜ぶかのように、鯉のぼりが力いっぱい泳いでいた。



町村合併四十周年記念式典を挙行 観月台文化センター落成



記念式典で式辞を述べる富永町長

国見町は、昭和二十九年の町合併以来、今年の三月で満四十年を迎えました。

文化と福祉活動の拠点となる観月台文化センターが完成しました。

町では、町村合併四十周年と観月台文化センターの落成を祝



式典に花を添えた県北中吹奏楽部の皆さん

い、四月二十五日、同センターホールにおいて記念式典を行いました。

町議会議員、各種団体、受賞者の皆さん約五百名が出席して行われた式典には、来賓の佐藤栄佐久知事をはじめ、県関係者、管内町長、議長らが臨席しました。

式典では、富永武夫町長が、国見町が、日々進展を続けることができずは、合併以来、新町の建設に多大な御支援、御指導を賜りました国、県当局を

町村合併四十周年記念感謝状受賞者

(順不同・敬称略)

特別 功勞

◇ 歴代町長

故半沢股保(初代)、故赤井畑直衛(二代)、故間口道孝(三代)、佐藤善右工門(四代)、故菊地政治(五代)

◇ 歴代議長

故武見弥八郎(初代)、故奥山亀一(二代)、故大沼西治(三、五代)、故東海林一郎(六代)、賀藤貞(八代)、戸石三郎(九代)、松浦義男(十代)

◇ 歴代助役

八巻亀寿(四代)、秦三郎(五代)、渡部直人(六代)、八島忠雄(七代)

◇ 歴代収入役

奥山忠雄(二代)、佐野正治(三代)、武田喜男(四代)

◇ 歴代教育長

岩谷唯近(四代)、遠藤金六(五代)、堀切光孝(六代)、蓬田英夫(七代)

◇ 帯勲、褒章受章者

佐藤善次郎(文化振興)、佐藤直哉(消防)、菅野賢郎(消防)、樋口弥太郎(消防)、高橋勇記(消防)、佐藤元一(自治)、大波治男(消防)、武田孟(消防)、後藤昌伸(消防)、佐藤

利雄(教育)、遊佐保平(郵政)、菊地太三(農業振興)

◇ 特別功勞

本宿尚(保健医療)、佐藤二郎(保健医療)、渡辺宏(保健医療)、鴨田安藏(農業振興、交通安全)、高橋友義(畜産振興)

吉田勝由(納税貯蓄組合長)、鴨田清作(納税貯蓄組合長)、佐久間岩吉(社会福祉)、曳地善作(社会福祉)、佐久間直次(文化振興)、佐藤忠美(町議会議員)、藤田勝衛(老人福祉)

功勞

◇ 議員(十二年以上)

仲野周一、玉手昭市、吉田久男、佐藤力、赤坂浅吉、佐藤政一、八島博正、武田勉、小林正夫、



代表受賞者に富永町長から感謝状が手渡される



観月台文化センターのオープンを祝いテープカットが行われた

はじめ、町議会ならびに一万二千人の町民皆さんの御尽力の賜です」と、式辞を述べ、仲野周一町議会議長があいさつを行いました。

佐藤栄佐久知事、菅野喬之県議会議長、伊達地方町村会長の池田善治、梁川町長が祝辞を述べたに続き、同じ町名が縁で交流している大分県国見町と長崎県国見町からの出席者を代表して、矢野丈夫大分県国見町長が祝辞を寄せました。

町政の発展に功績のあった皆さんや、観月台文化センター建設に当たっての土地提供者らに、富永町長から感謝状が贈られ、受賞者は喜びに浸っていました。

式典の終了後には、県北中学校吹奏楽部によるアトラクションが催され、出席者の皆さんは盛んな拍手を送りました。

また、式典に先立ち行われた観月台文化センターのオープニングセレモニーでは、定礎式に続き、テープカットが行われ、富永町長ら六人が、テープにはさみを入れ、ふるさと創生事業懇談会委員と名付け親の阿部弘美さんが、くす玉を割ると、セレモニ会場には、大きな拍手が沸き起こり、華やかに観月台文化センターのオープンを告げました。

佐久間正寛、林元治、松浦芳蔵
鈴木義光、斎藤光吉
◇農業委員（十二年以上）
菊地平助、松田平治、引地孝、
佐藤丈男、菅野喜一、志村謙三、
石川博義

◇監査委員（十二年以上）
本田吉助
◇選挙管理委員（十二年以上）
東海林正子、安藤正重、後藤博、
佐藤米雄
◇教育委員（十二年以上）
鈴木正

◇民生委員（十五年以上）
阿部俊恒、樫沢正、渡谷愛子、
安藤留作、奥山シマ、牧野容子、
五十嵐衛、佐藤マサイ、朝内ひ
で、吉田正雄、佐野市郎、村上
ハツヨ、佐久間いち、佐藤勝、
◇消防団（三十年以上）

林初男、近野富多、高橋力、須
田寛一、斎藤栄司、高橋昭一、
鈴木正夫、佐藤正明、大津利勝、
石川好一、高橋忠一、松浦孝一、
浅野志志、斎藤修一、菊池正夫、
斎藤英郎、鈴木政治、菊池利雄、
玉手繁雄、安藤良一、渡辺富男、
蓬田正敏、熊坂栄一、仲野周一
郎、阿部和平次、長谷川正男、
佐藤忠雄、高橋照治、佐藤正衛、
阿部三義、津田吉治、斎藤昭保、
佐藤惣一、武田衛、古内吉蔵、
吉田平次郎、太田久吉、大内善
次郎、佐藤喜代重、山田豊吉、

菅野正、高野喜平、阿部重男、
村上公正、大津昭一、佐久間政
雄、武田文一郎、佐久間佐太郎、
鴨田竹男、大沼啓三、安藤正三、
佐藤正雄、斎藤實、佐藤俊一郎、
横山庄市、田口義晴、佐久間寿
助、阿部恒夫、菅野一郎、菊地
昭平、佐藤正己、佐久間成美、
後藤一、稲村克己、徳刈及郎、
吉田喜八郎、遠藤剛、菊地春七、
斎藤重美、小林光雄、佐藤洋一、
岩城重夫、佐藤隆造、佐藤邦治、
村上誠一

◇町内会長（十二年以上）
佐々木義蔵、斎藤政之、樋口馨、
関口正一、佐藤貞夫、穴戸己吉、
実正平作、佐藤喜一、佐藤甫、
高橋丑蔵、菊地惣吉、斎藤正美、
井砂由三、吉田稔、
◇納税貯蓄組合長（十二年以上）
鈴木林之助、菊地順俊、岩城健
治、遠藤巖、芳賀藤郎、佐藤久
兵衛、斎藤太郎、菊地善吉、吉
川弥吉、佐久間孝雄、藤田政雄、
八巻志遠、高橋昇、斎藤喜代太、
佐藤六助、佐藤善蔵、佐藤喜久
雄、佐藤正一、斎藤忠男、
菅野正也

◇保健委員（十五年以上）
佐藤義雄、斎藤忠夫、熊坂正、
仲野廣二、佐藤真一
◇母子保健推進員（十五年以上）
奥山美津子、阿部照子、吉田ヨ
シイ、黒田キヨ、佐藤清子、

（次頁へ続く）

桜とけやきを記念植樹

町制施行四十周年と親月台文化センターの落成を記念して、

四月二十一日、文化センター前広場に記念の植樹を行いました。

記念植樹を行ったのは、富永町長、町議会議員、ふるさと創生事業懇談会の皆さんです。

富永武夫町長と仲野周一議長、佐藤利雄懇談会会長が桜の植樹を行った後、十班に分かれた出席者は、ふるさと創生の夢が、さらに大きく育つようにとの願いをこめ、けやきの植樹を行いました。



記念植樹に参加した議会議員と懇談会委員の皆さん



桜の記念植樹を行う左から仲野議長、佐藤懇談会長、富永町長

- 黒岩マサ子、夫戸キヨ、佐久間マサコ、佐藤カツ、古内モト、佐藤イクヨ、安藤トヨ、阿部ヨシ
- ◇統計調査員（十五年以上）
- 佐藤俊雄、佐藤充作、秦精三、菊地憲七、小林福治、佐藤茂良、八島健一、佐久間春雄、八島藤市、高梨正廣
- ◇農業改良推進員（十五年以上）
- 熊坂初男、蓬田亨、秦富夫、佐藤拓三、小西春男、野村和夫、高橋哲男
- ◇生活改良推進員（十五年以上）
- 山田美津江、佐藤キス、佐藤イト、佐藤トク、八島アキ
- ◇財産区議員、管理委員（十五年以上）
- 赤坂兼治、斎藤太助、佐々木二郎、松浦長明、後藤春夫、佐藤豊藏、紺野平二郎、長谷川太郎、後藤伝吉、菊地久七、谷津一男、斎藤忠太郎、佐久間孝雄、斎藤實
- ◇地域医療
- 神津武志（学校歯科医）
- ◇教育振興
- 松浦輝夫（大枝小組合監査委員）
- ◇自治振興
- 村上太一（議会議員・教育委員）
- ◇山長財産管理委員
- 斎藤長一、玉手寿朗
- ◇学校保健
- 高野マサイ、鈴木誠、秦喜一郎、（学校薬剤師）
- ◇教育振興
- 朝内俊雄、高橋長重郎、熊坂修一（元公立小学校長）
- ◇元小学校長・町史編さん
- 鈴木美一
- ◇元公立中教頭・人権擁護委員
- 牧野武夫
- ◇青少年健全育成
- 曳地一（ボーイスカウト）
- ◇社会奉仕
- 須田泰山、斎藤正美、親月台公園管理委員
- ◇保健衛生
- 村上嘉一、阿部栄作、八島富藏、安藤留作
- ◇商業振興
- 安彦しく（商工会婦人部長）
- ◇スポーツ振興
- 奥山一夫、菅野文夫、八巻忠一、高木万作、鈴木一男
- ◇永年勤続退職職員
- 中村政治、佐藤知子、大石世久子、大波勇、赤坂正勝、林長七、光野ヨシ、山田久、松浦幸雄、佐藤幸子、佐藤軒二、佐藤トヨ
- 善行
- ◇奉仕活動
- 内池和子（母と子の公民館活動指導員）、市川公子（ボランティア活動）、松浦金男（河川愛護）、野村チヨノ（婦人会長）
- ◇交通安全
- 鈴木光（藤田部会長）

受章おめでとうございます 阿部恒夫さんに勲六等单光旭日章



阿部恒夫さん

阿部恒夫さん（大木戸字館35の1・64歳）は、昭和二十九年から平成五年までの三十八年余にわたり、国見町消防団員として貢献しました。その消防団活動の功績が認められ、このたび

叙勲の榮に輝きました。

特に、昭和六十二年四月から平成五年三月までの六年間、消防団長を務め、予防消防活動を積極的に推進するとともに、消防施設の整備拡充に尽力しました。

現在は、町教育委員会委員、町内会長連絡協議会会長として活躍しています。
受章誠におめでとうございます。

石母田財産区議会議員決まる 議長に佐藤勝美さん

議長に佐藤勝美さん

四月四日執行の国見町石母田財産区議会議員選挙において、届出のあった候補者の数が、選挙すべき議員の数と同数の八名となり、立候補者全員が無投票当選となりました。

また、四月十二日に開催された石母田財産区議会臨時会において、議長選挙を行った結果、佐藤勝美さんが議長に決まり、副議長については、無競争で佐藤喜次さんに決まりました。

議員の皆さんの任期は、平成六年四月六日から平成十年四月

五日までの四年間です。

◇当選された石母田財産区議会議員のみ（敬称略）

- 菊地喜平（石母田字上原42）
- 田口良夫（石母田字国見前21）
- 菊地喜久雄（石母田字上原49の1）
- 佐藤喜次（石母田字上台3）
- 宍戸昭造（石母田字樋口38）
- 佐藤利夫（石母田字横町17）
- 佐藤勝美（石母田字上の山12）
- 佐藤昭七（石母田字弁天沢41—5）

各種団体の 総会開催される



退任者に感謝状が贈られる（保健委員会総会）

きめ細かで行き届いた町民サービス、円滑な行政運営を推進していくうえで、各種委員会、協議会、組合等の皆様の活動は、欠くことのできない重要なものです。

四月には、町政を支えている各種団体の総会が開催され、それぞれの団体の事業計画、新執行体制などが決まりました。

「明るく住みよい町づくり」の一翼を担う皆さん、今年度もよろしく願います。

また、長年ご尽力いただき、この度退任された皆さん本当に御苦労様でした。

各種団体の正副会長
および退任された皆様

◇町内会長連絡協議会
会長 阿部恒夫
副会長 佐藤元一

退任者 佐々木義蔵、佐藤貞夫

中村一郎、佐藤忠雄

高橋米造、片平達男

谷津正造、鈴木清二

佐藤三郎、八島宏

佐久間法静、川村静江

佐藤一雄、菊地忠一

八島茂雄

◇納税貯蓄組合連合会
会長 八島新太郎
副会長 菅野正也

退任者 佐々木義蔵、鴨田清作

安藤正重、佐藤賢二

後藤義一、富野秀雄

高橋一美、黒田義一

村上金正、佐藤富雄

鈴木正行、安藤利正

◇母子保健推進員協議会
会長 奥山美津子
副会長 阿部照子、瀬戸喜代子

退任者 佐藤清子、斎藤トミ

斎藤豊子、小坂フシ

佐藤房子、市川トシ

八藤正子、阿部ハツ子

佐藤久美子、曳地節子

武田ハル子、吉田恵子

太田エイ子、渡辺和子

高橋ツヨ子、馬淵美喜

菅野キイ、吉田フサ

桜沢マサエ、村上昌子

斎藤みさを、菊地ミワ

小林美重子

◇保健委員会
委員長 中村兼吉
副委員長 高橋芳男

退任者 斎藤忠夫、鈴木光雄

八巻春一、児島明男

齋藤栄司、斎藤幸男

菅野文男、野崎進

八島宏、本田幸二

樋口弘、井砂研二

菊地主一

国土調査事業

今年度は山崎地区で実施

平成六年度の国土（地籍）調査は、左図に示す地区（着色部）で行います。

調査を円滑に進めるうえで、所有者の皆さんの立会等が必要です。御理解と御協力をお願いします。

■調査予定面積
○・九畝

■調査予定字名
大字山崎（四十三字）



荒沢、荒戸沢、一町田、稲荷林、後柳、後山、上川前、上新田、北町田、下川前、竹ノ花、館、館東、中川前、中島、西畑、東柳、火渡、前柳、曲田、峰一、峰二、峰三、山道、大坂、敷田、上耕谷、北口、小館籠、熊野前、耕谷、小籠、北館籠、沢田、堰下、太子堂、堂ノ前、南古館、南滝山、南町田、宮後、富館、富前、大字藤田（二字）

■地籍調査はこのようにして進めます

地籍調査は、土地登記簿と字限図の写しをつくり、これを現地とあわせながら行います。

まず、個人の土地と、長狭物（道路、水路などの公共用地）との境界を所有者立ち会いのうえ決定します。

次に、民有地と民有地の境界に境界杭をお互いに打っていただきます。

この筆界決定の杭打ちが終わってから、所有者立ち会いのもとで、係員が一筆ごとに調査、確認をします。

調査が終わる次第、最新の精度の高い測量技術により測量を、新しい正確な「地籍」が作成されます。

文化団体紹介

内容太々神楽保存会



奉納を目指して熱の入った練習が続く

今回は、町の無形民俗文化財である内容春日神社の太々神楽を保存継承している太々神楽保存会を紹介いたします。

太々神楽は、明治十五年（1882）に、田村郡より伝来したといわれています。

太々神楽は、氏子の長男たちによって受け継がれましたが、戦後は、社会情勢の変化に伴い楽人の補充も思うにまかせず、奉納が中断されました。

その後、地元では伝統のある神楽の消滅を惜しみ、復活を望む声が強くなり、現会長の赤坂浅吉さんらが中心となって、昭和五十七年に内容太々神楽保存会を結成したというこです。



内容太々神楽保存会の皆さん

以来、毎年四月の第三日曜日に奉納される太々神楽は、桜の花の見頃の時期と重なり、春の風物詩となっています。

「笛の演奏一つにしても、譜面があるわけでもなく、地域の先輩の奏でる指の動きを見て覚えてきた」と、十七人の会員は口々に語る。

今年の奉納を目指して、夜遅くまで社殿で練習に励む会員の額には、うっすらと汗がにじむ。

地域の中に根ざし、地域のふれあいを通して守り伝えられた太々神楽に、内容地区の皆さんのほのぼのとした暖かい人情味を感じました。

(昭和50年～昭和59年)

- 50 . 4 東北自動車道開通「岩槻～仙台」
- 5 国見ライオンズクラブ誕生
- 6 養護老人ホーム「桑折緑風園」開設
- 12 県営ほ場整備事業起工
- 51 . 1 東北新幹線建設工事始まる
- 3 第1次国見町振興計画策定
- 3 大坂住宅10戸完成
- 5 国見町農業後継者(花嫁)対策協議会発足
- 8 徳江の渡し船廃航
- 52 . 3 国見町史全4巻完成
- 9 町民運動場完成
- 10 東北新幹線建設工事国見地内完成
- 11 山崎耕谷住宅団地を造成(97区画)
- 53 . 2 大木戸小学校校舎改築落成
- 3 大坂住宅13戸完成
- 4 上水道源宗山貯水池完成
- 6 宮城県沖地震(震度5、マグニチュード7.5)による被害甚大
(死者1名、けが人22名、被害額3億6,740万円)
- 12 日向住宅団地を造成(50区画)
- 54 . 8 ライスセンター完成
- 10 役場庁舎改築落成
- 55 . 4 町民憲章と花木鳥を制定
- 56 . 2 小坂小学校校舎改築落成
- 4 内容簡易水道完成
- 10 藤田小学校校舎改築落成
- 57 . 8 県北中学校夜間照明施設完成
- 8 種子センター完成
- 58 . 2 東北新幹線蔵王トンネル湧水対策施設工事完成
- 4 藤田駅前自転車置場完成
- 59 . 3 勤労者体育センター落成
- 6 町村合併30周年記念式典
- 10 町村合併30周年記念町民大運動会
- 11 徳江大橋完成
- 12 商工会館完成

(昭和60年～現在)

- 60 . 3 町民テニスコート落成(4面)
- 7 町民プール落成
- 61 . 3 第2次国見町振興計画策定
- 3 山崎宮館住宅団地を造成(42区画)
- 3 小坂季節保育所完成
- 7 県北中学校校舎改築落成
- 8 台風10号による大きな被害(8.5災害)
(被害額1億1,217万9千円)
- 11 流域下水道県北処理区の工事に着手
- 62 . 8 ジョギングコースを設定
- 63 . 9 森江野町民センター落成
- 元 . 4 白鳥カントリークラブオープン
- 6 山崎上亀田工業団地を造成
- 10 奥州合戦800年祭
- 12 森江野町民プール落成
- 2 . 3 滝山公営住宅新築落成
- 4 国見町社会福祉協議会が法人化
- 8 小坂工業団地を造成
- 11 国見町駅伝競走部が福島県縦断駅伝競走大会に初出場
- 3 . 2 大枝小学校校舎改築落成
- 3 藤田幼稚園改築落成
- 3 山崎小林住宅団地を造成(48区画)
- 4 . 3 森江野小学校校舎・幼稚園園舎改築落成
- 3 板橋東住宅団地を造成(22区画)
- 5 . 1 森江野小学校体育館改築落成
- 3 公営住宅滝山第三団地落成
- 4 国見町老人保健福祉計画策定
- 9 国見東部高齢者等活性化センター新築落成
- 6 . 3 観月台文化センター落成
- 3 第3次国見町振興計画策定
- 4 雇用促進住宅「クニミ宿舎」が完成
- 4 町村合併40周年記念式典

国見町40年の歩み

(昭和29年～昭和39年)

- 29. 3 藤田町、小坂村、森江野村、大木戸村、大枝村の
1町4カ村が合併して国見町となる
- 4 第1回国見町議会開催（議員数86名）
- 7 大枝村大字東大枝の区域が梁川町に編入する
- 30. 9 役場庁舎新築落成、町章を制定
- 10 町民体育大会（第1回）
- 31. 3 大木戸中体育館完成
- 8 小坂小体育館完成
- 32. 5 国見町消防団分団制となる
- 33. 10 小坂峠改修工事
- 11 町村合併5周年記念式典
- 34. 1 町簡易水道給水開始
- 4 徳江季節保育所開設
- 12 県北中創立10周年記念式典
- 35. 9 国見町商工会設立される
- 36. 3 国見町地内の新国道4号線（弾丸道路）完成
- 4 大木戸中、大枝中が県北中学校に統合
- 6 森江野小プール完成
- 37. 3 滝山住宅20戸完成
- 7 集中豪雨により農作物や土木関係に大きな被害
（被害額1億1,200万円）
- 38. 2 小坂簡易水道完成
- 6 町営牧野開設
- 7 小坂小、大木戸小、大枝小プール完成
- 10 国見町商店公休日実施（1の日）
- 11 町村合併10周年記念式典
- 39. 3 北古館住宅20戸完成
- 4 降霜による農作物被害甚大
- 10 東京オリンピック聖火リレーが国見町を通過

(昭和40年～昭和49年)

- 40. 4 各地区の農協が合併し、国見町農業協同組合を設
立
- 4 東北本線複線化（37年着工）
- 5 泉田下簡易水道完成
- 41. 4 藤田幼稚園開設
- 9 農協有線放送完成
- 10 台風26号により農作物や土木関係に被害
- 42. 3 県北中体育館完成
- 11 町表彰規程による表彰式（第1回）
- 12 ゴミ収集車運行開始
- 43. 8 徳江河原農道整備
- 44. 4 森江野幼稚園開設
- 6 公立藤田総合病院移転新築落成
- 9 県道小坂峠改修工事竣工
- 45. 3 稚蚕共同飼育所完成
- 5 国見町町民福祉センター落成
- 5 石母田簡易水道完成
- 9 電話ダイヤル式（藤田電話交換局開設）
- 46. 11 第1回国見町文化祭
- 47. 2 貝田簡易水道完成
- 3 町立藤田保育所改築落成
- 48. 3 町民体育館落成
- 49. 3 宮前住宅20戸完成
- 4 阿津賀志林道全線開通
- 6 岩淵遺跡復元
- 8 阿津賀志山展望台完成
- 10 県営ほ場整備事業始まる
- 12 町村合併20周年記念式典

INFORMATION

お知らせ

個人の町県民税の

特別減税のお知らせ

平成六年度の税制改正において、当面の経済情勢に対応する観点から、一年間限り、特別減税が次のとおり実施されます。

◇特別減税の対象となる人
平成六年度の個人の町県民税納税者で、所得割額を納める人です。

◇特別減税額
個人の町県民税のうち所得割額の二十%相当額です。
(最高限度額二十万円)

◇特別減税の実施方法

①給与所得者(特別徴収の場合)
平成六年六月と七月は、均等割額および所得割額の全てを納付しないで、特別減税額を控除した後の年税額を同年八月から翌年五月までの十九月間で納付します。

②事業所得者・公的年金受給者等(普通徴収の場合)
平成六年六月納付分(第一期)で、特別減税額を控除します。

ただし、第一期において特別減税額を控除した残りの額は納付していただくことになり

ます。

■詳しくは、役場税務課試験係にお問い合わせください。
☎052111 内線1551

平成六年分所得税の

特別減税のお知らせ

平成六年分の所得税について、特別減税が実施されることになりました。

この特別減税のあらまは、次のとおりです。

◇特別減税の対象となる人
平成六年分の所得税の納税者です。

◇特別減税額

平成六年分所得税額の二十%相当額です。

(最高限度額二百万円)

◇特別減税の実施方法

①給与所得者
原則として、本年六月および年末調整時の二回に分けて、給与支払者のもとで還付または控除します。

②公的年金等の受給者

原則として一月から六月までと、七月から十二月までの期間の二回に分けて、それぞれの期間の最終の支給月に還付

されますが、最終的には確定申告によって精算されます。

③事業所得者等

事業所得や不動産所得などの所得税確定申告をしている方については、平成六年に納付する予定納税額の減額または確定申告により、特別減税の適用を受けることとなります。

■問い合わせ

・福島税務署

☎043121

自動車税の納入は

5月31日まで

五月は、自動車税の納期です。平成六年度自動車税の納期限は、五月三十一日です。最寄りの金融機関から忘れずに納めましょう。

また、身体障害者等の方で一定の条件に該当すれば、自動車税が減免となります。

なお、福島県税務所は、四月一日から県北地方振興局県税部と名称が変わりました。

■問い合わせ

・県北地方振興局県税部

☎021763227635

戸籍の窓口 (4月受付分)

出生おめでとうございます

子の名	保護者	町内会
健司(たけし)	澁谷 康弘	光明寺
慎治(しんじ)	松浦 美孝	貝田
友和(ともかず)	吉田 清	山崎館
拓弥(たくや)	井内 良則	宮東
佳輔(けいすけ)	吉田 誠司	宮町南
修晟(しゅうせい)	阿部 正幸	泉田下
樹里亜(じゅりあ)	小池 芳典	第三
香(かおり)	佐々木 実	山崎館
翔(しょう)	角田 健司	源宗山西

結婚おめでとうございます

氏名	町内会
菅野 実	山崎北
阿部 美咲	大木戸
村上 一裕	大木戸
高野 日出子	保原町

おくりやみ申しあげます

氏名	年齢	町内会
稲村 藤市	66	山崎沢田
古内 忠一	82	内谷東
松浦 チヨ子	68	大木戸
阿部 ヒロ	76	大木戸
山田 トシ	84	大町北
川井 惣次郎	76	宮前
穴戸 幸子	70	第一
安部 春雄	55	本町
長谷川 ヨス	69	高城

水道週間

「うまい水
いつでもどこでも蛇口から」

蛇口をひねれば、いつでも、どこでも、豊富に、きれいな水を使うことができる水道。

わたしたちの快適で豊かな暮らしを守るライフライン（生命線）として、とても大切な働きをしています。

みなさんの毎日の暮らしに、安全でおいしい水をたえずまなく送り続けるためには、水道施設の運転や維持管理が必要です。

このような水道事業に必要な費用は、みなさんにお支払いいただく水道料金だけでまかなっていくこと（独立採算性）が、法律で定められています。

このため、常に経費の節減を図り、効率的に業務を行うことにより、水道事業の健全な経営に努めています。

町では、一層安全でおいしい水を供給するため、今年度より水質検査を現行の二十六項目から、四十六項目に拡充、強化し、質的向上を図っております。

また、検針時の使用水量と併せ使用料金もお知らせいたします。

水道料金の納入も 便利な口座振替を 利用しましょう

水道料金は、奇数月の下旬、口座振替納入となりますので、早めに預金残高を確認し、ご準備願います。

詳しくは、お気軽に役場水道課におたずねください。
☎852111 内線221

人権擁護委員は あなたの相談相手

人権擁護委員制度を御存知ですか。
六月一日は、人権擁護委員法が施行された日です。

昭和二十三年にまず政令に基づいて人権擁護委員制度が設けられ、翌二十四年六月一日に人権擁護委員法が施行されました。国民の基本的な人権を擁護し見守る、いわば民間人による人権の番人の機関が誕生したのです。

これが人権擁護委員制度の始まりです。
いじめ、体罰、不登校児など子どもをめぐる人権問題が大きき社会問題となっていますが、次世代を担う子どもの人権を積極的に擁護することが必要です。そこで、全国人権擁護委員連合

会では、「子どもの人権を守る」を啓発活動重点目標に掲げ、積極的な啓発活動を展開しています。

困りごと、悩みごとなどありましたら、次の人権擁護委員にお気軽にご相談ください。
相談は無料で、秘密は守られます。

◆ 蓬田正敏 ☎854334
徳江字前原22
◆ 牧野武夫 ☎852615
藤田字日渡三、7-12
◆ 鈴木キヌ ☎75210
川内字小又20

六月は 「土砂災害防止月間」

相次いだ大地震に加え、記録的な豪雨となった梅雨、八月にはさらに追い打ちをかけるように上陸した台風。平成五年は「災害厄年」ともいえる年でした。全国各地で被害が発生、土砂災害による死者・行方不明者は過去十年間の平均を四倍も上回る数字となっています。

六月は「土砂災害防止月間」、六月一日～七日は「がけ崩れ防止週間」です。去年の主な土砂災害における被害を振り返りながら、土砂災害に対する備えなどを、この機会に再確認していきましょう。

人口と世帯

5月1日現在(前月比)4月中の動き

人口	男 5,721人 (+7)	転入 41人
	女 6,134人 (+1)	転出 33人
	計11,855人 (+8)	出生 9人
	世帯数 3,052戸 (+10)	死亡 9人

国見町職員(大学卒程度)募集のお知らせ

- 受験資格
昭和45年4月2日から昭和48年4月1日までに生まれた方で平成7年3月までに大学卒業見込の方。
- 受付期間
6月1日(水)から6月30日(木)まで
- 試験日
7月31日(日)
詳しいことは、回覧でお知らせします。
- 問い合わせ
役場総務課庶務係 ☎852111 内線121

心配ごと相談日

場所：役場二階相談室（東側入口からお入りください）
時間：9時～12時
こまったことや、相談ごとがありましたら、お気軽にご相談ください。

5月25日(水)	武野	田平	相談員	西瀬	絹子
6月3日(金)	菊助	小築	相談員	助・高	野時
6月15日(水)	吉田	稔	相談員	稔	高野

こよみ

5月阜月(さつき)	6月水無月(みなづき)
17日(火) 世界電気通信記念日	1日(木) 電波の日
18日(水) 国際障害者デー	気象記念日
19日(木) 旅休の日	4日(土) 歯の衛生週間
20日(金) 東京港開港記念日	5日(日) 世界環境デー
22日(日) ガールスカウトの日	7日(火) 計量記念日
30日(月) 消費者の日	10日(金) 時の記念日

阿津賀志学級が開講

▼阿津賀志学級

平成六年度の阿津賀志学級開講式並びに交通安全大学証交付式が去る四月二十八日(水)に二百十二名の学級生が出席し、新装オープンなったばかりの観



阿津賀志学級開講式

月台文化センターホールに、来賓の富永武夫町長はじめ、志賀正達桑折警察署長、仲野周一町議会議長、齋藤久教育長を迎えて行われました。
はじめに「阿津賀志学級の歌」の斉唱があり、鈴木公民館長挨拶

後、新入級生三十九名に大学長である富永町長から、交通安全大学証が学級生代表の近野吉乃さんに交付され、交通規則の遵守と事故防止への誓いを新たにしました。

引き続き来賓の富永町長からは、「この立派な観月台文化センターは、皆さんの学舎の殿堂でもあり、皆さんの発信・福祉・そして、生涯学習の拠点として大いに活用してほしい。」「高齢者の交通事故の多発が問題となっているので、交通事故防止には特に努め、交通ルールを守り健康第一で学習にとり組み、阿津賀志学級の更なる発展が図られることを望みます。」と、励ましの言葉をいただきました。

開講式後「家庭教育における祖父母の役割」について派遣社会教育主事古宮陸男先生から、資料「出番ですよ、おじいさんおばあさん」を用いながら、社会の変化に伴う情報化、核家族化、少子化が進み、社会の教育力や家庭の教育力の低下が社会問題としてクローズアップされていること。そこで、家庭の教育力の向上の為に、皆さんに期待するものが大であること。自分の幼少期の体験をおりませ、時にはユーモアをはさんで

有意義なお話があり、学級生から、今後の家庭での役割を改めて深く認識することができたと大変好評でした。

本年度の阿津賀志学級開講時点で学級生は三百七十一名です。入級は随時ですので、公民館に連絡し、学級運営費を納入していただければ学習に参加できます。奉仕活動・交通教室・アサガオ栽培、研修旅行等楽しい学習活動が計画されていますので、皆さんの積極的な入級をお待ちしています。

- 尚、本年度の役員は次の方々ですのでお知らせいたします。
- (敬称略)
- 委員長 村上 新吉
 - 副委員長 五十嵐 榮雄
 - 同 佐藤 イクヨ
 - 監事 大波 勇
 - 同 大波 トシ子
 - 庶務 遠藤 源五郎
 - 会計 阿部 文夫

▼成人学級

今年度の成人学級開講式は五月六日、三十名の学級生が出席して観月台文化センターで行われました。

式では、鈴木公民館長のあいさつ、齋藤教育長の祝辞、年間学習計画の説明がありました。今年度は十五回の学習が計画

されており、例年になく新しい内容が多くとり入れられております。また、グループ活動としてインディカを行うことになり、学級生一同、学習意欲を高めて自主的に学習に取り組むことを心に刻むことができました。

開講式のと、第一回学習として前町教育長の蓬田英夫先生から、生涯学習時代における成人学級のあり方について、講義がありました。

講義後、役員選出があり、次の方々を選ばれました。

- (敬称略)
- 委員長 奥山 愛子
 - 副委員長 八巻 衛
 - 会計 齋藤ヒサ子
 - ・方部委員
 - 新村 国夫・小西 富治
 - 佐藤 重男・内池 育男
 - 齋藤ヒサ子・齋藤 春江
 - 奥山 愛子



成人学級開講式

子育てコーナー

100メートル きょうそう

(母親Aタイプ)

体育の時間に、100メートルきょうそうがありました。私はいつもピリッコのほうです。いっしょうけんめいに走るのですが、いつもみんなのほうが早いのです。でも、きょうは、がんばりました。ピリッコではありません。四等になりました。はじめてです。私はうれしくてうれしくて、とびあがって喜びました。先生も喜んでくださいました。ともだちも、よろこんでくれました。

私は、このことを早うお母さんに知らせたいと思って、思いっきり速く走って帰りました。



子育て教室オリエンテーション

そして、家の中にとびこんで「お母さん、四等になったよ。ピリッコでなかったよ」と、大きな声で言いました。

そしたら、お母さんが用事をしながら「へえ、ピリッコでなかったんか。そやったら、きつかったんやろ」と言いました。

私はきゆうに力がぬげました。私はいやになってしまいました。なんにもする気がなくなりました。

(母親Bタイプ)

私のお母さんはのんびりしています。いつも笑っています。いつもおそいのです。

かけっこをすると、いつもピリッコでした。

家にかえって、お母ちゃんに「またピリやった」と言いました。

すると、お母ちゃんが「ピリでもだじないよ。一生けんめいに走ったんやろ。それでいいんや。ピリの子があるから、一等の子ができるんや。気にせんでええ」と言いました。

私はホッとしました。

私はお母ちゃんの子どもに生まれてきてよかったと思います。



団員集 剣道スポーツ少年団

きたえようノ心と身体

- 練習日時…毎週月・金曜日
(第1月曜日は休み)
- 練習場所…観月台文化センター体育館
- 練習時間…午後6時30分～8時
- 会費…年間5,000円
- 問い合わせ…高橋成一 ☎85-4816

～国見町剣道スポーツ少年団～



(大槻 太先生の講演の資料から掲載しました。この後「子供の話に耳を傾けよう」という文がありました。)

行事のお知らせ

月	日	曜	行	事	月	日	曜	行	事		
5	18	水	阿津賀志学級研修旅行	5	7	火	子ども移動図書館 (森江野小)	6	7	火	子ども移動図書館 (藤田小2年)
	20	金	子育て教室		8	水	阿津賀志・成人学級グループ活動 (インディアカ)		8	水	阿津賀志学級グループ学習 (和紙工芸)
	23	月	子ども移動図書館 (小坂小)		10	金	子育て教室「歯の健康」 女性教室、阿津賀志・成人学級合同学習会		13	月	子ども移動図書館 (小坂小)
	24	火	阿津賀志学級グループ学習 (書道) 子ども移動図書館 (藤田小3年)		14	火	子ども移動図書館 (藤田小2年)		15	水	阿津賀志学級グループ学習 (和紙工芸) 子ども移動図書館 (大木戸小)
	26	木	子ども移動図書館 (藤田小1年)		6	1	水			くにみ女性教室 (電気教室)	
	27	金	子育て教室 (野外研修)			3	金		子ども移動図書館 (大枝小)		

国見出身の 谷津三雄先生が 健康講演会

国見町の山崎（藤田駅前）出身の谷津三雄先生を講師に招いて、四月二十四日、親月台文化センターホールにおいて、「健康講演会」が開催されました。谷津先生は、現在も、日本大学総合科学研究所教授、日本東



ふるさと国見町で講演を行う谷津先生

洋医学会専門医を務め、テレビにも出演するなど、幅広く活躍しています。ユーモアを交えた独特の口調で講演が始まると、たちまち会場は笑いの渦。人気のある五円十円、五十円硬貨を使うなどの、津式健康法も披露されるなど、会場を訪れた皆さんは満足そうでした。

鳥居を復旧

塚野目八幡神社

塚野目には、かつて四十八の塚からなる古墳群があったといわれています。

昭和五十九年に県指定史跡となった八幡塚古墳は、この古墳群の主墳で、古墳時代中期の前方後円墳です。



復旧された八幡神社鳥居

地域では、これをいつの頃からか、八幡神社として奉り、正月や祭礼時には、参拝するなど心の寄り所としています。

この度、塚野目地区の皆さんは、八幡神社の鳥居の復旧を行いました。昭和四十年に倒れた鳥居が老朽化し、強風で倒れそうになったため、復旧し奉納したものです。

親月台公園に 約百匹の鯉のぼり

親月台公園の沼の上を約百匹の鯉のぼりが元気に泳ぎ回り、訪れる人の目を楽しませました。

「親月台文化センターの落成を祝うとともに、子供たちに夢と希望を与えたい」と、阿部善雄さん（藤田字中沢一、四）が、



公園を訪れた人を楽しませた鯉のぼり

鯉のぼりの掲揚を思い立った。以来、同年代の方や、有志の方から使わなくなった鯉のぼりなどが数多く寄せられた。

公園の沼の上に、渡された15mのワイヤロープに吊るされた大小色とりどりの鯉のぼりは、四月二十四日からこの日の五月五日まで、新緑の公園の空に彩りを添えました。

農業市で にぎわう

恒例の農業市が、こどもの日の五月五日、親月台公園において開かれ、沼を巡るようには草花や苗木、金魚すくいやおもちや屋などの屋台が所狭しと並びました。

時折小雨が散らつくあいにく



終日にぎわった農業市

の天候にもかかわらず、町内外から、キュウリやナスの苗を買い求める客や家族連れが、切れ目なく訪れ、終日にぎわいました。

今年も、親月台文化センターが完成し、公園の沼の様態替えが進み、さらに、鯉のぼりも色どりを添えるなど、話題の多い農業市となりました。

親月台文化センターホールステージの縦横は、国見町に新しい風が吹くようにとのことから、「風」をイメージしたデザインだそうです。

若葉の香りをそよ風が運んでくる季節。今月は表紙のタイトルを「風」にしてみました。(S)

発行・編集 国見町総務課

福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁目二.2の1
☎969-17

☎0245 (85) 2111 FAX0245 (85) 2181